

様式 1（G-MIS様式）

事業報告書				
医療法人整理番号				
報告期間	自	令和5年10月6日		
	至	令和5年10月31日		
1 事業報告書の概要				
(1) 名称	分類①	医療法人社団 和睦会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）	
	分類②	社団（出資持分なし）		
	分類③	基金制度採用		
	都道府県	静岡県		
	市区町村	浜松市浜北区		
	(2) 事務所の所在地	町名・番地	細江町中川7172番地86	複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
		建物名		
		従たる事務所の記載はこちら		
	(3) 設立認可年月日		令和5年9月20日	
	(4) 設立登記年月日		令和5年10月6日	
	(5) 理事長の氏名	姓	手嶋	
		名	伸介	
	役員及び評議員の人数		5	理事長を含む人数を記載すること。
役員及び評議員		記載はこちら		
2 事業の概要				
(1-1) 本来業務（病院、診療所）		記載はこちら		
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）		記載はこちら		
(2) 附帯業務		記載はこちら		
(3) 収益業務		記載はこちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項		記載はこちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債		記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債		記載はこちら		
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設		記載はこちら		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容		記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
(9) その他		記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

事業報告書			
1-(2) 従たる事務所の所在地			
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名

事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書

2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

[illegible]

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
2-(9) その他	
日付	記載事項
注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

様式 2

法人名 医療法人社団 和暁会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市浜北区細江町中川7172番地86

財 産 目 録
(令和5 年 10 月 31 日現在)

1. 資	産	額	10 千円
2. 負	債	額	6 千円
3. 純	資 産	額	4 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	10
B 固 定 資 産	0
C 資 産 合 計 (A + B)	10
D 負 債 合 計	6
E 純 資 産 (C - D)	4

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2 (G-MIS様式)

法人名 医療法人社団 和睦会
所在地 静岡県浜松市浜北区細江町中川7172番地86

※医療法人整理番号

貸借対照表
令和5年10月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	10	I 流動負債	6
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		(うち医療機関債)	
2 無形固定資産		負債合計	6
3 その他の資産		純資産の部	
(うち保有医療機関債)		科目	金額
		I 基金	10
		II 積立金	-6
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	4
資産合計	10	負債・純資産合計	10

(注) 1. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

様式 4 - 2 (G-MIS様式)

法人名 医療法人社団 和睦会
所在地 静岡県浜松市浜北区細江町中川7172番地86

医療法人整理番号	
----------	--

損 益 計 算 書
自 令和5年10月6日 至 令和5年10月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
本来業務事業利益			0
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
事業利益			0
II 事業外収益			
III 事業外費用			
経常利益			0
IV 特別利益			
V 特別損失			
税引前当期純利益			0
法人税等			6
当期純損失			6

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 和陸会
理事長 手嶋伸介 殿

私は、医療法人社団和陸会の令和 5 年会計年度（令和 5 年 10 月 6 日から令和 5 年 10 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 12 月 27 日
医療法人社団 和陸会
監事 遠藤 忍

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 5 年 11 月 1 日 至 令和 5 年 12 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 和陸会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 静岡県浜松市浜北^区細江町中川 7172 番地 86
- (3) 設立認可年月日 令和 5 年 9 月 20 日
- (4) 設立登記年月日 令和 5 年 10 月 6 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	手嶋 伸介	
理 事	手嶋 利恵子	
同	手嶋 紗菜	
同	手嶋 諒	
同	遠藤 忍	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。
- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）
- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）
- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
 令和5年11月22日 決算月変更・定時社員総会開催時期変更の件
 令和5年12月27日 第1期決算承認・第3期予算承認
- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債
- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債
- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設
 令和5年12月13日 手嶋歯科医院細江歯科診療所開設許可（令和6年1月開院）
- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
- (9) その他

様式 2

法人名 医療法人社団 和暁会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市浜北区細江町中川7172番地86

名

財 産 目 録
(令和5 年 12 月 31 日現在)

1. 資 産 額

10 千円

2. 負 債 額

18 千円

3. 純 資 産 額

△ 8 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	10
B 固 定 資 産	0
C 資 産 合 計 (A + B)	10
D 負 債 合 計	18
E 純 資 産 (C - D)	△ 8

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 和暁会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市浜北区細江町中川7172番地86

ℓ

貸 借 対 照 表

(令和5 年 12 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	10	I 流 動 負 債	18
II 固 定 資 産	0	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	0	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	18
3 そ の 他 の 資 産	0	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	10
		II 積 立 金	△ 18
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	△ 8
資 産 合 計	10	負債・純資産合計	10

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 和暁会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市浜北区細江町中川7172番地86

損 益 計 算 書

(自 令和5 年 11 月 1 日 至 令和5 年 12 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
本来業務事業利益	0
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	0
II 事業外収益	0
III 事業外費用	0
経常利益	0
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	0
法人税等	12
当期純損失	12

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 和陸会

理事長 手嶋 伸介 殿

私は、医療法人社団和陸会の第2期会計年度（令和5年11月1日から令和5年12月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和6年2月10日

医療法人社団 和陸会

監事 遠藤 忍